

垣生地区タウンミーティングでいただいた意見等と市の回答

☆	項目	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	公民館	垣生公民館は古くトイレは男女共通、3階建てでエレベーターもなく、駐車場もない。公民館を建て替えてほしい。候補地としては、織物工場跡がいいんじゃないか。これについて、地元はどこまでやらなければならないのか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>垣生公民館は昭和58年3月に国の補助金を活用して建築したもので、平成18年に実施の耐震診断では耐震性能を満たしており、耐震化工事の必要がなく、建て替えの予定はありません。</p> <p>こうした中で、エレベーターの設置について、垣生公民館は3階建てであることから、エレベーターの設置を検討する必要があると考えております。ただし、エレベーターの設置スペースの確保や、構造上設置が可能か等の問題がありますので、今後、高齢者や障がい者の方々の利用状況や地域住民の方々のご要望を踏まえ、現在、計画的に実施してまず公民館の耐震化工事終了後、大規模工事にあわせて検討したいと考えております。</p> <p>また、トイレの男女別化については、地元からの要望に基づき、予算の範囲内で対応していきたいと考えております。</p> <p>駐車場について、現在、耐震化が必要な公民館8館について計画的に耐震化工事を進めており、厳しい財政の中、駐車場の拡張に伴い土地を取得できる状況ではありませんので、ご理解いただきたいと思います。</p>	学習施設課 岡 健二 948-6873

2	まちづくり	住民の合意形成とは何パーセントの賛成が必要か。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>明確な数値はありませんが、例えば「まちづくり協議会」がある地域では、協議会の規約に議決方法等が規定されています。地域にとって重要な案件については、地域において話し合いや協議を通じて民主的な方法で結論を見出していきたいと考えております。</p>	<p>市民参画まちづくり課 古田 真樹 948-6963</p>
3	都市整備	県道交差点から垣生小学校までの歩道、洗地川の橋のところだけ狭く歩くのも自転車も危険であり、一度見てほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>ご指摘の箇所は2カ所とも県道であることから要望内容を愛媛県中予地方局建設部道路第2課に連絡しております。</p>	<p>道路建設課 仙波 好弘 948-6476</p>
4	安全安心	通学路の危険箇所を調査したあと、危険箇所について市はどのように対応するのか。調査するのは結構なことだが、どう対応するかがポイントだと思う。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>危険箇所の調査は、実態を把握し今後の対策に反映させるものとして実施しており、今後、道路管理者や警察等の関係機関と協議しながら必要な対策を検討し、道路管理者等に可能な対策を講ずるよう要望していきたいと考えております。</p> <p>なお、通学路の安全確保については、引き続き、地域の皆様方のご理解とご協力が不可欠であると考えております。</p>	<p>学校教育課 平野 智彦 948-6590</p>

5	都市整備	<p>パーティフジのところは水はけが悪く、川からの逆流もあり、水がたまる。市にも一度は見てもらっている。対策を検討してほしい。</p>	<p>■可能  <input type="checkbox"/> 対応済  <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/> 次年度以降  <input checked="" type="checkbox"/> 未定  <input type="checkbox"/> 不可能  <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>近年の急速な宅地化に伴い雨水の流出量が増大し、浸水被害が発生したこともあり、護岸の嵩上げ工事やバイパス水路を施工し、被害の軽減を図ってきましたが、いまだ、場所によっては、常習的に道路冠水するなど、被害の解消には至っておりません。</p> <p>現在、三反地川流域の排水計画の見直し等を行い、抜本的な対策について検討しており、今後も引き続き、浸水被害の解消、軽減に努めていきたいと考えております。</p>	<p>河川水路課  大西 仁  948-6521</p>
6	安全安心	<p>通学路の横断歩道に横断旗がないところがあるが、設置は可能か。</p>	<p>■可能  <input type="checkbox"/> 対応済  <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/> 次年度以降  <input checked="" type="checkbox"/> 未定  <input type="checkbox"/> 不可能  <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>横断歩道に設置される横断旗については、各警察署単位で設置されている交通安全協会が設置・管理をしておりますので、地域の支部を通じて、相談することとなります。</p> <p>垣生支部長には、ご要望についてお伝えしておりますので、具体的な要望箇所をご連絡いただきたいと思います。</p>	<p>総合交通課  喜安 祥隆  948-6421</p>
7	子育て	<p>垣生地区は子どもが増えている。児童館の設置はできるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 可能  <input type="checkbox"/> 対応済  <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/> 次年度以降  <input type="checkbox"/> 未定  <input type="checkbox"/> 不可能  <input checked="" type="checkbox"/> その他</p>	<p>松山市では、子どもたちが遊びを通じ、心と体を豊かにすることを目的として、中央児童センターをはじめ、市内7カ所に児童センター・児童館を設置しています。</p> <p>これらの児童館は、地区ごとに設置するのではなく、人口など各地域のバランスを考慮しながら東西南北の各方面に核となる施設を設け、近隣地域をカバーする形で整備しています。</p> <p>垣生地区の皆様には、西部地区に設置しております味生児童館をご利用いただきたいと思います。</p>	<p>子育て支援課  玉井 安  948-6411</p>

8	防災	<p>垣生地区は標高が低く高台もなく津波災害に対して避難が難しい。地域でもできることはやっていますが、津波避難ビルのような高い建物を建ててほしい。津波が来るのに120分というが夜中に来たら対応できるか。他の県では津波タワーというのは市が音頭を取っている。</p>	<p><input type="checkbox"/>可能  <input type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input type="checkbox"/>未定  <input type="checkbox"/>不可能  <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>	<p>津波タワーのような建物を建設することは財政状況からも困難です。津波避難対策として、市内の正確な標高をデータ化した標高マップを作成し公開するとともに、自主防災組織と連携し公共施設などに標高を表示した標識を設置することで地域の皆さんが日ごろから避難場所、避難経路等を意識し、津波避難対策の充実が図れるよう、6月補正で予算化したところであり、今後、標高の調査、表示板の設置等を進めることとしております。</p>	<p>危機管理担当部長付  矢野 秋文  948-6793</p>
9	防災	<p>今、津波が来たときにどこに逃げたらいいのか、どういう避難行動とったらいいのか、教えてほしい。</p>	<p><input type="checkbox"/>可能  <input type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input type="checkbox"/>未定  <input type="checkbox"/>不可能  <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>	<p>平成24年3月31日に国が示した南海トラフ巨大地震の場合でも、津波の第1波が到達するまで2時間10分程度と予想されますので、それまでに津波が及ぶ恐れのない場所に避難してください。</p> <p>特に垣生地区は海岸や重信川に隣接した平坦な地域ですので、海岸や重信川から離れた内陸部の方向に避難することが先決です。</p> <p>具体的には、県道22号伊予松山港線から東側の県道190号久米垣生線沿い三反地川橋交差点より北に延びる道路付近は、海拔3.6m以上と考えられることから、それより内陸の北東方向に避難することが適切と考えられますので、警報等発令に合わせて避難ができるよう、避難場所・避難経路等の確認などを日ごろから行ってください。</p>	<p>危機管理担当部長付  矢野 秋文  948-6793</p>

10	防災	津波の避難について、松山外環状線に階段をつけていただくというのはどうだろうか。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>今後、本市の津波被害想定、防災計画の見直しが行われる予定であることから、その内容を踏まえ、松山外環状道路への避難階段の設置についても検討してまいりたいと考えております。</p>	<p>道路建設課 宮浦 博義 948-6570</p>
11	防災	災害情報、避難の放送が聞こえなかったら意味がない。海の近くでは風が吹くと放送が聞こえない、何とかしてほしい。また、言葉ではなく誰でもわかる音で発信することを考えてはどうか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>垣生地区におきましては、デジタル防災行政無線の整備を平成25年度に予定しています。</p> <p>放送の聞こえ具合について、この整備の中で、場所の再確認及び、機器の調整等によって対応したいと考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、音で発信することについてですが、音声案内前に警報内容ごとのサイレン等が流れる仕組みになっておりますので、よろしくようお願いいたします。</p> <p>緊急情報の伝達は無線放送だけでなくその他のテレビ・ラジオなどから各種情報が伝達されますので、それらも利用し情報収集を行い迅速な避難をお願いいたします。</p>	<p>危機管理担当部長付 矢野 秋文 948-6793</p>

12	保健福祉	昔は支所に保健師が常駐していた。1カ月に一度など、常駐があれば健康意欲も高まり健康増進につながるのではないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>平成10年、松山市が保健所設置市になり保健所での対人サービスの増加に対応するため、保健師の支所常駐を見直しております。</p> <p>現状、保健師の支所常駐は困難ですが、松山市保健所には地区担当の保健師がおりますので、ご相談ください。また、担当者が地域にお伺いする出前健康教育も実施しておりますのでご利用ください。</p> <p>なお、垣生支所では8月30日に健康相談会を試行的に実施したところであり、今後なお検討させていただきたいと思います。</p>	健康づくり推進課 片岡 美行 911-1820
13	まちづくり	タウンミーティングの質疑応答などを市のホームページに載せてほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>タウンミーティングにつきましては、情報の公開を原則に実施しており、開催のご案内や、各地区の議事録、ご意見等に対する市としての対応状況につきましては、市ホームページに掲載していますのでご参照ください。</p>	市民参画まちづくり課 片岡 泰広 948-6383
14	保健福祉	入院しても3カ月で退院させられたらもとに戻ってしまう。なぜ、3カ月しか置いてもらえないのか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>病院のベッドは、手術や集中的な治療が必要とされる急性期の患者もしくは比較的短い入院の患者が利用する一般病床と、長期に渡り療養を必要とする患者もしくはリハビリや在宅医療に向けた治療を行う患者が利用する療養病床があります。</p> <p>入院されてから自宅に戻るまでの一連の流れは、必要な治療を行い、状態が安定する3カ月程度は一般病床に入院し、容態が安定またはリハビリ等を継続して必要とされる状態になると、療養病床に転院しその後退院する</p>	医事薬事課 池内 陽一 911-1804

				<p>という流れになります。</p> <p>ご指摘のように、一つの医療機関ですべての医療を提供できることが望ましいのですが、実際には困難なことから、通常は病気の状況に合わせて、急性期の病院、慢性期の病院など複数の医療機関を移動しながら、病状にあった適切な医療を受けるという医療連携といわれる仕組みになっています。</p> <p>転院については、患者の状態に応じた医療上の必要性のために医師が専門的知識と患者の病状を考慮し行っているものであり、その際には患者及びその家族が納得できるよう、医師からの適切かつ十分な説明を行うことが必要と思われます。</p>	
15	地域文化	<p>鍵谷祭の補助金を打ち切らないようにお願いしたい。</p> <p>伊予絃の啓発や振興の支援をお願いします。伊予絃を有形文化財にするため運動しているがなかなか前に進まない、県、市の力添えをお願いしたい。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>鍵谷カナ慰霊祭に対する補助金は、伊予絃の創始者である鍵谷カナの顕彰にあわせ、市民の憩いの場を提供するとともに、観光客の誘致、地域活性化を図るための補助金であり、今後も継続してまいりたいと考えております。</p> <p>次に、有形文化財としての指定ですが、伊予絃は、その発展過程において垣生地区をはじめ松山全域に与えた文化的影響は誰もが認めるところであり、地域の宝、貴重な文化遺産であると言えます。</p> <p>ただ、文化財行政を所管する文化庁からも、まずは絃資料の体系的な整理を行うことについて指導を受けており、これまでの議論においても、伊予絃の何を指定するのか、文化財としての本質的価値を何に求めるのかが問題</p>	<p>観光産業振興課  友近 直樹  948-6557  文化財課  三好 博文  948-6603</p>

				<p>となっていました。</p> <p>市としましても、伊予絣の価値、また地域の皆様方の想いは理解しておりますので、今後の方向性を含め、引き続き検討を進めていきたいと思っております。</p>	
--	--	--	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------	--